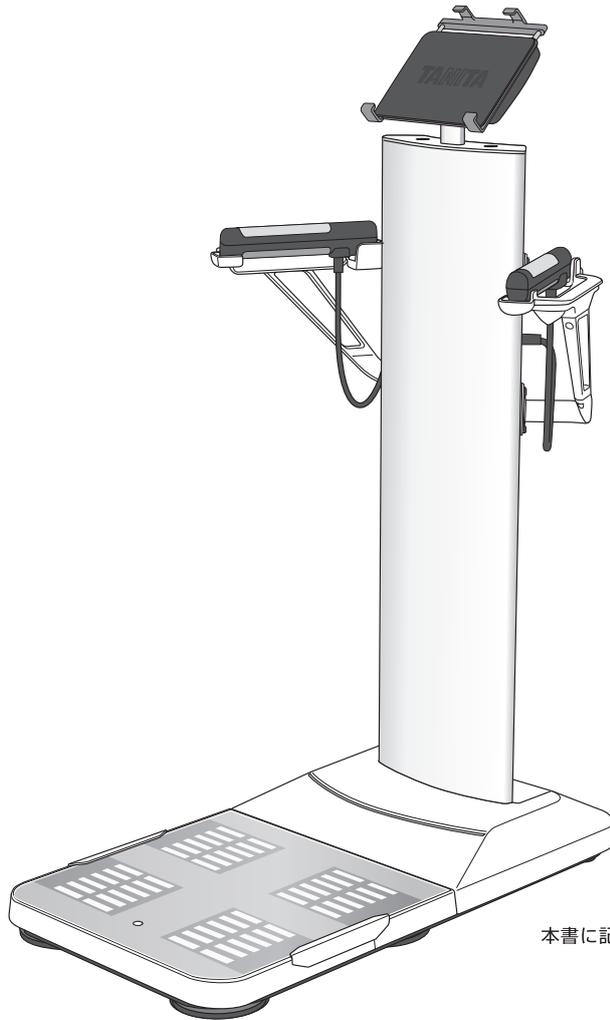


安全上の注意／設定ガイド

プロフェッショナル体組成計 MC-800



本書に記載されているイラストはイメージです。

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。本書をよくお読みいただき、正しく使用してください。また、本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

使用条件

温度範囲 : 5~35°C
相対湿度範囲 : 30~80% RH (結露なきこと)
気圧範囲 : 86~106 kPa

保管および輸送条件

温度範囲 : -10~60°C
相対湿度範囲 : 10~90% RH (結露なきこと)
気圧範囲 : 70~106 kPa

以下のような場所で使用しないでください。故障の原因になります。

- ・ 直射日光のあたるところ
- ・ ほこりが多いところ
- ・ 温度変化の激しいところ
- ・ 振動の激しいところ
- ・ 湿気の多いところ
- ・ 火気の近く

もくじ

安全上の注意	3
正しいはかりかた	4
各部の名称／付属品	6
初期設定	8
故障かな?と思ったら	11
仕様.....	11

安全上の注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しくお使いください。MC-800は診断用ではありません。

警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。

注意

この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。

禁止

してはいけない「禁止」内容です。

必ず守る

「必ず守っていただく強制」内容です。

警告

禁止

医用電気機器（ペースメーカーおよび能動型植込み型医療器）との併用は絶対にしない



本機は微弱な電流を体内に流しますので、医用電気機器が誤動作し、重大な事故が発生するおそれがあります。

ぬれた手でプラグを抜き差ししない
感電や火災、漏電のおそれがあります。



分解や改造は絶対にしない
感電やけがのおそれがあります。
また、精度の保証ができません。



タコ足配線をしない
火災のおそれがあります。



ぬれたからだで乗らない
タイル面やぬれた床など、すべりやすいところでは使用しない
転倒したり、すべってけがをするおそれがあります。

使用前および使用中に本機に異常が確認されたら使用しない
異常があるまま使用すると、けがをするおそれや正確に測定できないおそれがあります。

本機に直接触れる部位に傷や炎症がある場合は使用しない
病気感染のおそれがあります。

ACアダプターを抜いた直後に電源に触れない
感電するおそれがあります。

注意

組み立てる前に電源を入れたり、本機を使用しないでください。組み立てかたについては「組み立てガイド」を参照してください。

禁止

本機をぬらさない

金属（ステンレス）アレルギーのある方には使用しない
本機は電極にステンレス鋼を使用しているため、アレルギー反応が出るおそれがあります。

本機に飛び乗らない

本機が傾いた状態で使用しない

過度の衝撃を与えない

本機が破損して、けがをするおそれがあります。

すき間や穴に指を入れない

けがをするおそれがあります。



本機の近くに、磁気の影響を受けやすいものを置かない
USBメモリスティックなどを本機の近くに置くと、ハンドグリップホルダーの磁気によりデータが破損するおそれがあります。

からだの不自由な方が使用するときは、1人で測定させない
付き添いの方がサポートしてください。

必ず守る

本機はクラスB情報技術装置（主に家庭環境で使用されることを意図した装置）の基準に対応していますが、電波障害を受けやすい機器の場合は影響を受けるおそれがあります。

医用電気機器から30 cm以内に本機を設置しない

本機によりかからない



USB Type-Cケーブルを抜く場合は、断線しないようコネクタを持つ

付属のACアダプターを使用する

測定前に電極とその周辺を消毒用アルコールで拭く
素手と素足で測定するため、感染のおそれがあります。

使用後に本機を清掃する

本機にほこりがたまったり汚れた場合は拭き取ってください。

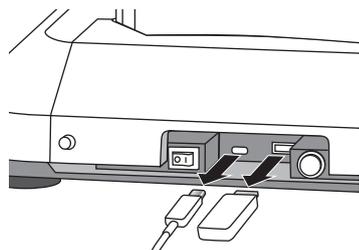
正確に測定するため、測定している人には触れない

測定者および本機に異常がないか常に確認する

測定者または本機に異常が確認された場合、測定者の安全を確保し、本機の使用を中止するなど適切に対応する

本機を移動する場合は、以下に注意してください。

1. USB Type-Cケーブルとワイヤレス dongle を本機から抜きます。

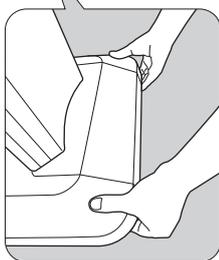
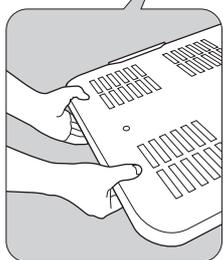
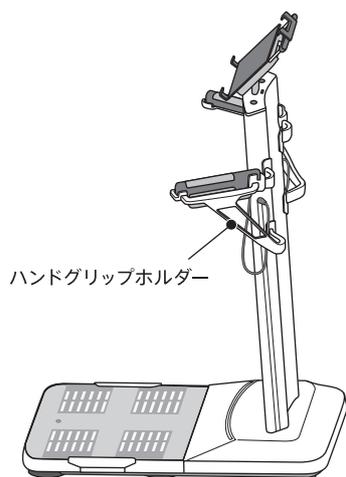


2. タブレットホルダーからタブレットを取りはずします。

3. 下図のように持ちます。

- 本機は2人以上で運んでください。
- 移動時には台車を使用してください(台車は付属していません)。
- 本機が損傷しないよう、樹脂の部分やハンドグリップホルダーは持たず、底面の金属部分を持ってください。

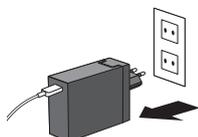
❗ 指を挟まないように注意してゆっくりと降ろしてください。



測定結果は、決して自己判断しないでください(測定結果の評価、それに基づく運動メニューなど)。

自己判断による減量や運動療法は健康を害するおそれがあります。必ず資格を持った専門家の指示にしたがってください。

緊急時に備え、本機操作の間はコンセントの周りに物を置かないでください。緊急時は電源プラグを引き抜いてください。



正しいはかりかた

以下に当てはまる方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします。

- ・体内に金属を装着されている方
- ・体水分の変化を誘発する薬(例:利尿剤など)を服用されている方
- ・妊娠中や、人工透析をされている方、またはむくみ症状の方

測定場所

硬く平らで安定した床の上で使用してください。

測定結果に誤差が生じる場合があります。

振動の激しいところに設置しないでください。

測定結果に誤差が生じる場合があります。

安全に正確に測定するため、本機底面の6つの調整脚すべてが床に接するように設置してください。

電磁波を発生する機器の近くでは使用しないでください。

照明器具・医療用機器・通信機器(インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話)などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前に確認のうえ使用してください。

温度変化の激しい場所では測定しないでください。

測定値に誤差を生じるおそれがあります。20°C以上の温度差がある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

測定時間

サウナや半身浴(長湯)、激しい運動をしたあとは測定を避けてください。

測定値に誤差が生じるおそれがあります。十分に休んでから測定してください。



起床後は2時間以上経過してから測定してください。



食後は2時間以上経過してから測定してください。

脱水症状または熱があるときは測定しないでください。

できるだけ同じ時間帯、同じ状態で測定してください。

測定値は体内水分や測定姿勢に影響されます。できるだけ同じ時間帯、同じ状態、同じ姿勢で測定してください。

測定前にトイレを済ませることをおすすめします。

着衣量は正確に設定してください。

設定した着衣の重さが自動的に差し引かれた体重が表示されます。

標準的な着衣量は以下の通りです。

- 長袖シャツと長ズボン: 1.0 kg
- 半袖シャツとショートパンツ: 0.5 kg

コートなどのアウターは脱ぎ、スマートフォンなどの重いものはポケットから出して測定してください。

測定姿勢

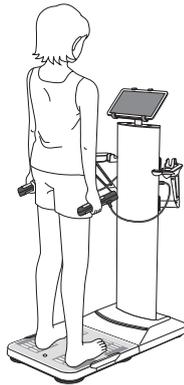
素足になり、手のひらや足の裏の汚れを落としてから測定してください。

靴下を履いていたり、手のひらや足の裏が汚れていると正確に測定できない場合があります。

手のひらやかかとの表面(角質層)が固い状態の方は、手のひらやかかとを湿らせてから測定してください。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラーになる場合があります。

手や足が冷たい場合は、測定前に温めてください。

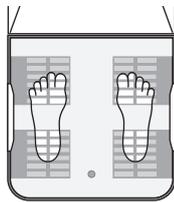


正しい測定姿勢

滑り止め加工*のつま先側とかかと側に足が均等に掛かるように乗ってください。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラーになる場合があります。

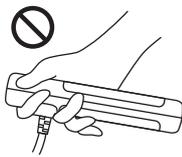
* 滑り止め加工の位置に透明の電極を配置しています。



グリップは、すべての指が電極にかかるように握ってください。

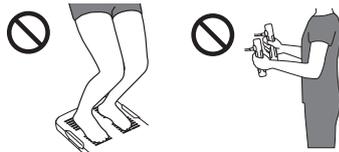
しっかり握らないと正確に測定できません。高齢の方が測定する際は注意してください。

正しくない例:
すべての指が電極にかかっていない



グリップを握ってから腕を下ろしてください。

正しくない例:
ひざやひじが曲がっている



はだかで測定する場合は腕とからだ、両足が付かないように注意してください。
必要に応じて乾いたタオルを挟んでください。

正しくない例:
肌と肌が触れている



測定中は動かないでください。
正確に測定できません。

定期的な点検

本機は定期的な点検を推奨しています。異常が確認された場合は修理せず、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

1. 使用中の確認

- 本機に損傷がないか確認してください。
- タブレットにインストールした対応アプリを使用して着衣量を設定してください(参考 P. 4)

2. 毎日の点検

- 本機がカーペットなどのやわらかいものの上ではなく、硬く平らで安定した床の上に設置されていることを確認してください。

3. 週ごとに目視で確認

- 汚れていないか確認してください。
- すべてのケーブル、コード、コネクターの端子に損傷や汚れがないか確認してください。
- 安全に関するラベルが読めるか確認してください。
- すべての付属品(電極等)に摩耗や損傷がないか確認してください。

4. 毎月の点検

- ネジが緩んでいないか確認してください。

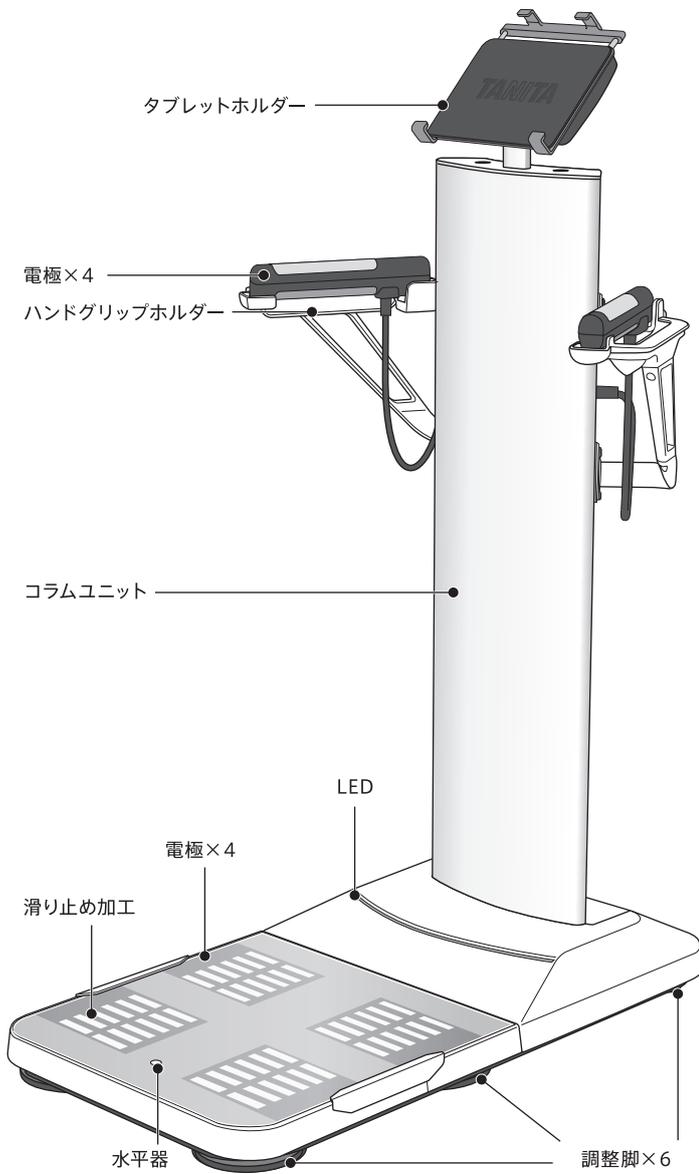
目視での点検の結果、必要に応じて設定を更新し、部品を交換してください。修理については弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。損傷している場合は本機を使用しないでください。

損傷している場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

腐食性薬品(ベンゼン、洗剤など)で本機を拭かないでください。
お手入れには中性洗剤を使用してください。

各部の名称／付属品

各部の名称



付属品

安全上の注意／設定ガイド(本書)

組み立てガイド

ACアダプター用アタッチメント

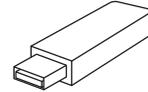


Aタイプ

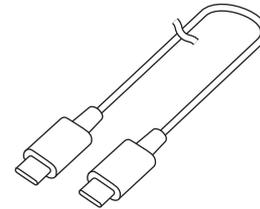
ACアダプター



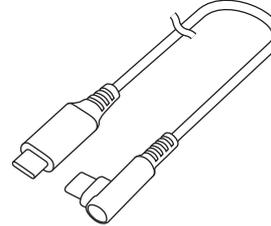
ワイヤレスドングル



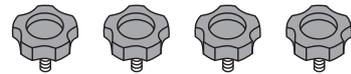
USB Type-Cケーブル[Ⓐ](本機とACアダプターの接続用、3.0 m)



USB Type-Cケーブル[Ⓑ](タブレットへの電源供給用、0.5m)



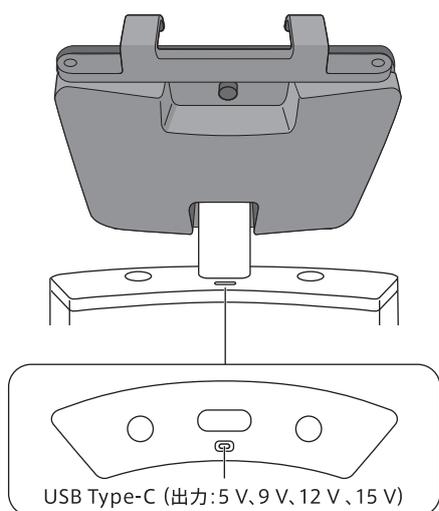
ネジ×4本



LEDのステータス

白に点灯	電源を入れたとき
青に点灯	タブレットへの接続が完了したとき
青に点滅	はじめてペアリングするとき、またはペアリングリセットボタンを押したとき (P. 7)
青にゆっくり点滅	ペアリング済みのタブレットを接続するとき
緑に点灯	本機の準備が完了したとき (初期設定およびペアリング完了)
ピンクに点滅	エラーが発生したとき (ワイヤレスドングルが接続されていない、測定エラーなど)

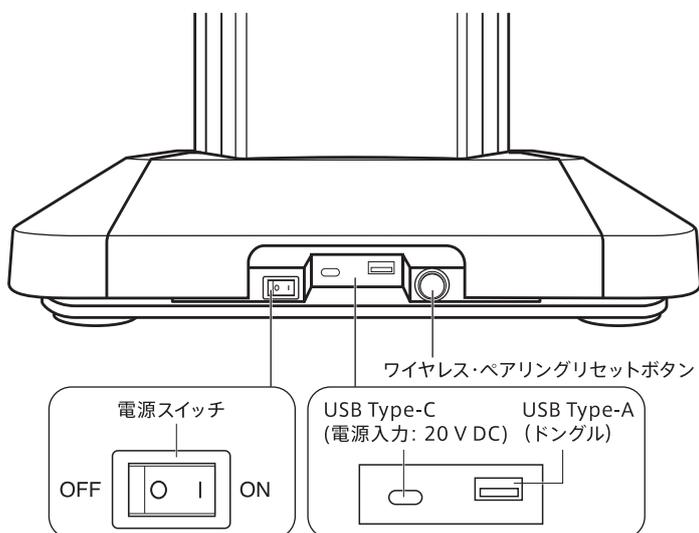
コラムユニット上部にプラグを接続する



⊘ USB Type-Cコネクタに指を入れないでください。挟まるおそれがあります。

⊘ USB Type-CケーブルBはUSB Type-Cコネクタに入れてください (P. 8)。このケーブルにはタブレット以外のものを接続しないでください。

測定台にプラグを接続する



⊘ 接続部にはACアダプターまたはワイヤレスドングル以外、接続しないでください (P. 8)。

本機に記載されている図記号と意味



屋内使用



入力、出力



定格入力電源 (直流)



定格出力電源 (直流)



シリアルナンバー



ペースメーカーおよび能動型植込み型医療器を装着した人への使用禁止



手指の挟み込み/挟み込みによるけがのおそれ



ユーザーによる修理不可



寄りかかり禁止



取扱説明書参照



電源オン



電源オフ

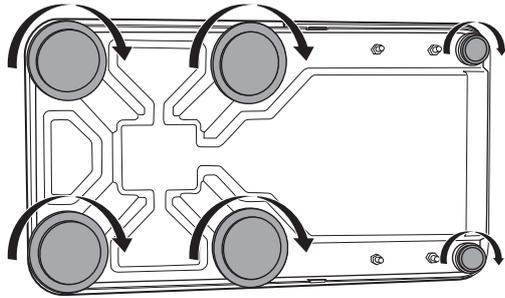
初期設定

本機が水平になるように調整脚を調整する

正確に測定するために、6つの調整脚を適切に調整してください。

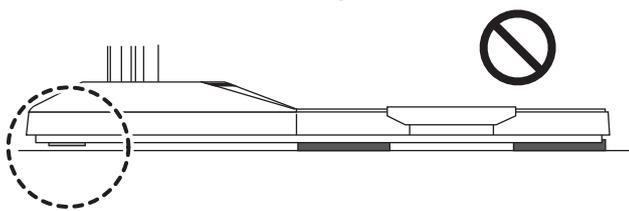
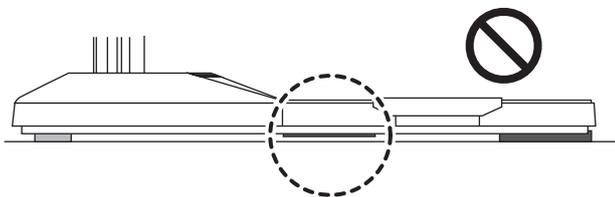
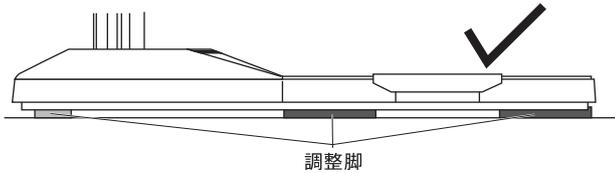
⊘ この時点でタブレットをタブレットホルダーに取り付けしないでください。本機が傾いているとタブレットが落下して損傷するおそれがあります。

1. 本機を少し傾けて6つの調整脚を締めます。

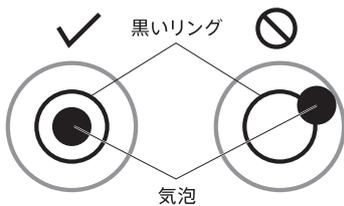


2. 本機を設置する場所に置き、以下を確認してください。

- すべての調整脚が床に触れている。



- 本機が水平になっている。

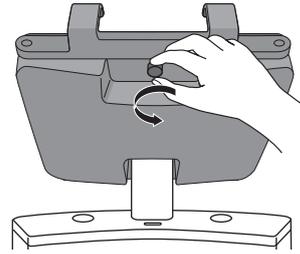


- がたつきがない。

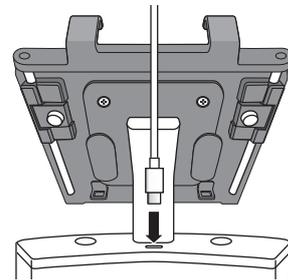
3. 傾いている場合は、本機裏面の調整脚を調整してください。

タブレットを取り付ける

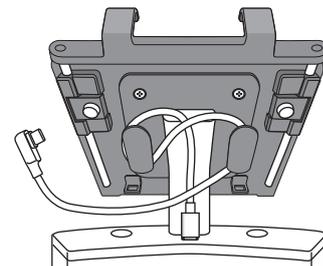
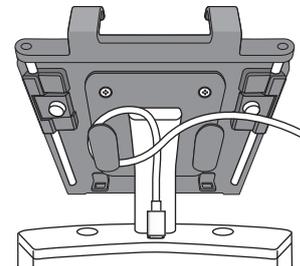
1. ネジを回してカバーをはずします。



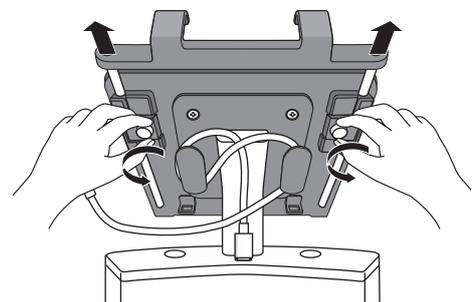
2. USB Type-C ケーブル ⑥ (0.5 m) をコラムユニット上部の出力ポートに差し込みます。



3. USB Type-C ケーブル ⑥ をタブレットホルダーの後ろでまとめます。



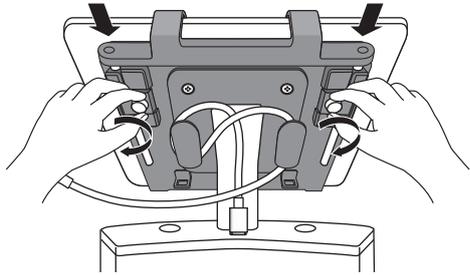
4. ネジを緩めてタブレットホルダーの上側のアームを緩めます。



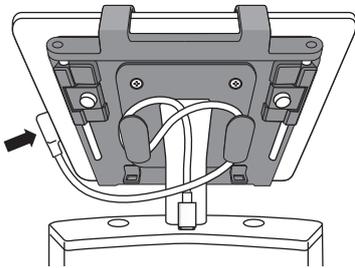
5. タブレットをタブレットホルダーに取り付け、位置を調整してアームを固定し、ネジを回します。

10~13インチのタブレットに対応しています。
タブレットが原因で本機が故障した場合は保証の対象外となります。

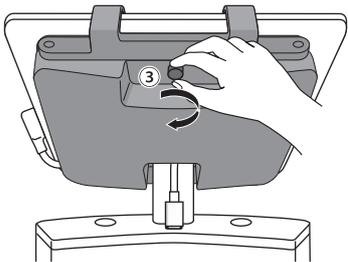
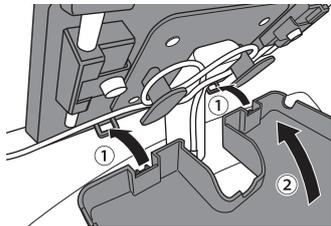
! タブレットが落下しないよう、アームをしっかり固定してください。



6. USB Type-C ケーブル **②** をタブレットに接続します。

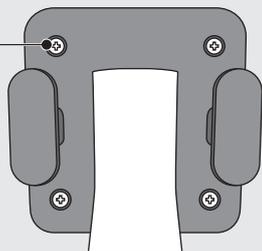


7. カバーを取り付け、ネジを締めます。



市販のタブレットホルダーを使用する場合は、ネジを緩めて付属のタブレットホルダーをはずします。VESA規格対応の75 mm × 75 mmのタブレットホルダーを用意してください。

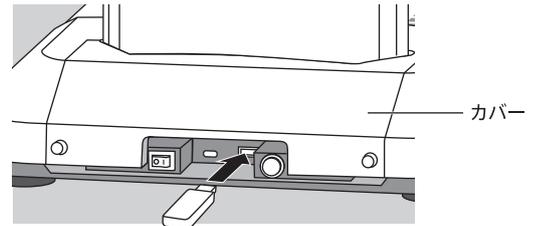
ネジ×4



! タブレットホルダーをはずす場合は落とさないように注意してください。

ワイヤレス dongle を差し込む

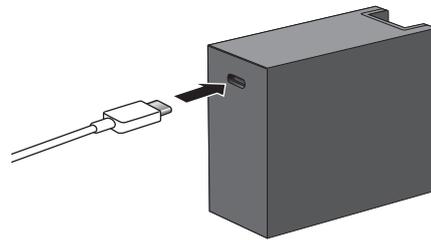
ワイヤレス dongle を USB Type-A コネクタに差し込みます (P.7)。



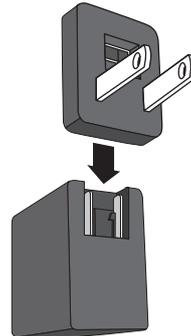
差し込みづらい場合は、左右のネジを緩めてカバーをはずしてください。

電源を入れる

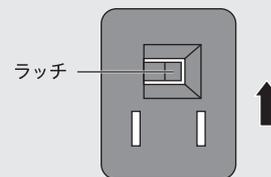
1. USB Type-C ケーブル **①** (3.0 m) を AC アダプターに差し込みます。



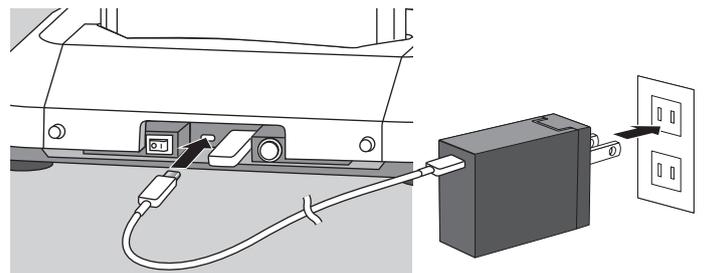
2. 対応するアタッチメントを取り付けます。



対応しないアタッチメントを取り付けた場合はラッチを押してアタッチメントを反対側にスライドさせてはずしてください。

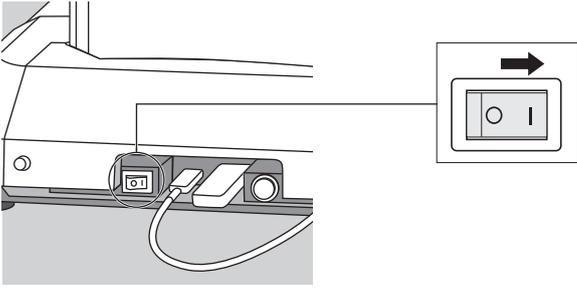


3. AC アダプターを測定台と接続し (P.7)、コンセントに差し込みます。



ケーブルを差し込みづらい場合は、左右のネジを緩めてカバーをはずしてください。

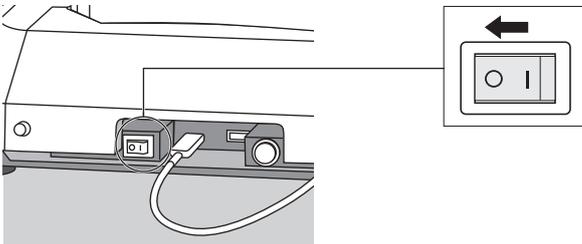
4. 測定台の電源を入れます。



5. 電源を入れると、測定台のLEDが白に点灯します。
(初期設定が完了するまで点灯します)。

電源を切る

測定台の電源を切ります。



タブレットを接続する

はじめてペアリングする場合

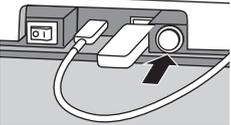
1. 電源を入れて初期設定が完了すると、測定台のLEDが青に点滅します。
2. タブレットにインストールした対応アプリの説明にしたがってペアリングを完了します。
3. ペアリングが完了すると、測定台のLEDが約3秒間青に点灯し、緑にかわります。

すでにペアリングが済んでいる場合

1. 電源を入れて初期設定が完了すると、測定台のLEDがゆっくり青に点滅します。
2. 接続が完了すると測定台のLEDが約3秒点灯し、緑にかわります。

他のタブレットに接続を変更する場合

本機は同時に複数のタブレットとペアリングできません。ペアリング済みのタブレットから他のタブレットに変更する場合は、ワイヤレス・ペアリングリセットボタンを3秒以上長押ししてください。

1. 本機の電源を入れ、ワイヤレス・ペアリングリセットボタンを3秒以上長押しします。
2. 測定台のLEDが青に点滅します。
3. アプリの説明にしたがってペアリングを完了してください。
4. ペアリングが完了すると、測定台のLEDが約3秒間青に点灯し、その後緑にかわります。

タブレットを購入する場合、あるいはOSをアップデートする際は、弊社ウェブサイトに対応するモデルやOSを確認してください。タブレット等、接続する外部デバイスによる本機の不具合や故障は保証の対象外です。

故障かな?と思ったら

以下の内容を確認しても問題が解決しない場合あるいは不明点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

電源が入らない

ACアダプターが正しく差し込まれているか確認してください。

タブレットをペアリングできない

- ・ワイヤレス dongle が正しく差し込まれているか確認してください。
- ・ワイヤレス・ペアリングリセットボタンを3秒以上長押しし(☞P.7)、再度ペアリングしてください。

電源を入れるとLEDがピンクに点滅する

ワイヤレス dongle がしっかり差し込まれているか確認してください。

体重の測定値が安定しない

測定中は動かさないでください。

インピーダンスエラーが表示される 体組成の測定値が正しくない

本機は、測定した体重と電気抵抗値(インピーダンス)から体組成を計算しています。体重とインピーダンスは1日を通して変動しているため、体組成は常に一定にはならない場合があります。ただし、以下の場合は正確に測定できません。

- 手のひらや足が乾燥している
- 電極をしっかり握っていない
- 肌と肌が触れている(わき、太ももの内側等)
詳細はP.4とP.5を確認してください。

仕様

品番	MC-800	
定格電力	20 V DC, 3 A, 60 VA	
インピーダンス測定	測定方式	多周波数8電極BIA
	測定周波数	5 kHz/50 kHz/250 kHz
	測定電流	500 μ A以下
	電極の材質	測定台:ITOガラス ハンドグリップ:ニッケルクロームメッキ
	測定部位	左半身、右半身、左腕、右腕、左脚、右脚、両足間、両手間
測定範囲	75.0~1500.0 Ω (0.1 Ω 単位)	
体重測定	測定センサー	起歪体ロードセル
	最大表示	250 kg (着衣量を含む)
	最小表示	0.1 kg
	計量範囲	2.0~250 kg
	計量精度	\pm 0.2 kg
プリセット風袋量(着衣量)	0~10.0 kg(0.1 kg 単位) (プリセット風袋量)	
インターフェース	USB Type-A コネクター (ワイヤレス dongle) \times 1	
	USB Type-C コネクター (電源入力) \times 1	
	USB Type-C コネクター (出力) \times 1	
使用条件	温度範囲	5~35 $^{\circ}$ C
	湿度範囲	30~80% RH (結露なきこと)
本体質量	33 kg	
寸法	全体	W617 \times H1195 \times D800 mm
	測定台	W418 \times H55 \times D418 mm

※デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

重力補正について

本機は地球の重力差を補正し使用地域に合わせて正しい測定結果が得られるように調整されています。本機に貼ってある「使用地域」シールを確認してください。引っ越しなどにより使用する地域が変わりましたら、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

使用地域	含まれる都道府県
地域 1	北海道
地域 2	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
地域 3	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
地域 4	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
地域 5	沖縄

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2、修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせのうえ、本機と保証書をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、希望により有料修理させていただきます。

3、不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

販売元	株式会社 TANITA
本社・お客様サービス相談室	〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
製造元	株式会社 TANITA 秋田
タニタ サービスセンター	〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1
ホームページアドレス	https://www.tanita.co.jp
お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-133821 <small>携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。</small>
	ナビダイヤル 0570-783551 <small>通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。</small>
受付時間 / 9:00～17:00 (祝日を除く月～金)	